

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)

【公開番号】特開 2006-351708 (P2006-351708A)
 【公開日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-051
 【出願番号】特願 2005-173893 (P2005-173893)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 27 日 (2007.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光取出側に開口するケースを有し、前記ケース内に封止部材を充填してなる素子封止用のパッケージと、

前記パッケージのケース内に收容され、かつ前記封止部材によって封止された発光ダイオード素子とを備えた発光ダイオードランプであって、

前記ケースの開口部は、その平面形状を矩形とする光取出口によって形成され、

前記発光ダイオード素子は、前記光取出口の平面形状に応じた平面矩形形状の発光ダイオード素子からなり、

前記ケースの内面のうち前記光取出口の長辺に対応する 2 つの内面とこれら 2 つの内面にそれぞれ対応する前記発光ダイオード素子の 2 つの側面との間の寸法 L は、 $110\ \mu\text{m}$ $L\ 160\ \mu\text{m}$ の範囲内の寸法に設定されている発光ダイオードランプ。

【請求項 2】

前記発光ダイオード素子の 2 電極にそれぞれ一端部がボンディングワイヤを介して接続され、他端部が前記ケース外にそれぞれ露出する 1 対の外部接続用リードをさらに備えた請求項 1 に記載の発光ダイオードランプ。

【請求項 3】

前記封止部材には、前記発光ダイオード素子から放射される放射光を受けて励起されることにより波長変換光を放射する蛍光体が含有されている請求項 1 または 2 に記載の発光ダイオードランプ。

【請求項 4】

同一平面内で隣接する複数の発光ダイオードランプを備えた光源装置において、

前記発光ダイオードランプは請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の発光ダイオードランプであることを特徴とする光源装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

(1) 本発明は、上記目的を達成するために、光取出側に開口するケースを有し、前記ケース内に封止部材を充填してなる素子封止用のパッケージと、前記パッケージのケース内に収容され、かつ前記封止部材によって封止された発光ダイオード素子とを備えた発光ダイオードランプであって、前記ケースの開口部は、その平面形状を矩形とする光取出口によって形成され、前記発光ダイオード素子は、前記光取出口の平面形状に応じた平面矩形形状の発光ダイオード素子からなり、前記ケースの内面のうち前記光取出口の長辺に対応する 2 つの内面とこれら 2 つの内面にそれぞれ対応する前記発光ダイオード素子の 2 つの側面との間の寸法 L は、 $110\text{ }\mu\text{m}$ L $160\text{ }\mu\text{m}$ の範囲内の寸法に設定されている発光ダイオードランプを提供する。